

令和元年度 研究成果報告会 プログラム

資料 1

日時		発表番号	課題名	研究代表者(敬省略)	PO(敬省略)	座長	
2月5日(水) 13:30-18:30	13:30-14:00	①	短寿命アルファ線放出核種等の合理的安全規制のためのガイドライン等の作成	吉村 崇(大阪大学)	中村(吉)	高橋	
	14:00-14:30	②	加速器施設の廃止措置に関わる測定、評価手法の確立	松村 宏(高エネルギー加速器研究機構)	中村(尚)		
	14:30-15:00	③	円滑な規制運用のための水晶体の放射線防護に係るガイドラインの作成	横山須美(藤田医科大学)	本間		
	15:00-15:15		(採点)				
	15:15-15:45	④	健全な放射線防護実現のためのアイソトープ総合センターをベースとした放射線教育と安全管理ネットワーク	篠原 厚(大阪大学)	高橋	中村(吉)	
	15:45-16:15	⑤	放射線防護研究分野における課題解決型ネットワークとアンブレラ型統合プラットフォームの形成	神田玲子(QST)	高橋		
	16:15-16:30		(採点)				
	16:30-17:00	⑥	包括的被ばく医療の体制構築に関する調査研究	富永隆子(QST)	本間	中村(尚)	
	17:00-17:30	⑦	染色体線量評価手法の標準化に向けた画像解析技術に関する調査研究	数藤由美子(QST)	中村(吉)		
	17:30-18:00	⑧	原子力災害拠点病院のモデルBCP及び外部評価等に関する調査及び開発	永田高志(九州大学)	石川		
18:00-18:15		(採点)					
2月6日(木) 10:00-15:00	10:00-10:30	⑨	原子力事故時における近隣住民の確実な初期内部被ばく線量の把握に向けた包括的個人内部被ばくモニタリングの確立	栗原 治(QST)	石川	古田	
	10:30-11:00	⑩	事故等緊急時における内部被ばく線量迅速評価法の開発に関する研究	谷村嘉彦(JAEA)	石川		
	11:00-11:30	⑪	放射線業務従事者に対する健康診断のあり方に関する検討	山本尚幸(原子力安全研究協会)	中村(尚)		
	11:30-11:45		(採点)				
	12:00-13:00		(昼食)				
	13:00-13:30	⑫	内部被ばく線量評価コードの開発に関する研究	高橋史明(JAEA)	古田	石川	
	13:30-14:00	⑬	発災直後の面的な放射線モニタリング体制のための技術的研究	谷垣 実(京都大学)	古田		
	14:00-14:30	⑭	環境モニタリング線量計の現地校正に関する研究	黒澤忠弘(産業技術総合研究所)	古田		
	14:30-15:00		(採点)				